

最先端科学・分析システム & ソリューション展

# JASIS 関西 2025

## 出展のご案内

「測る」が支える  
未来の社会

2025年1月29日<sup>WED</sup> ~ 31日<sup>FRI</sup>

グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）

主催：  一般社団法人 日本分析機器工業会

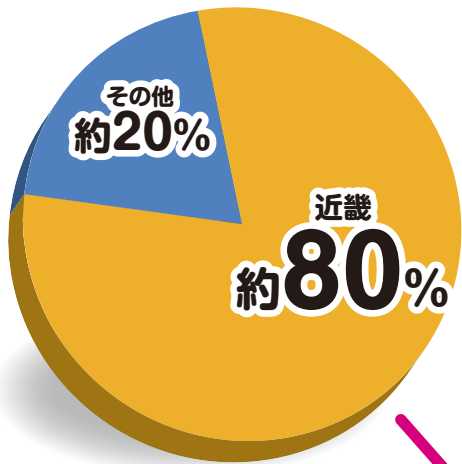
 一般社団法人 日本科学機器協会



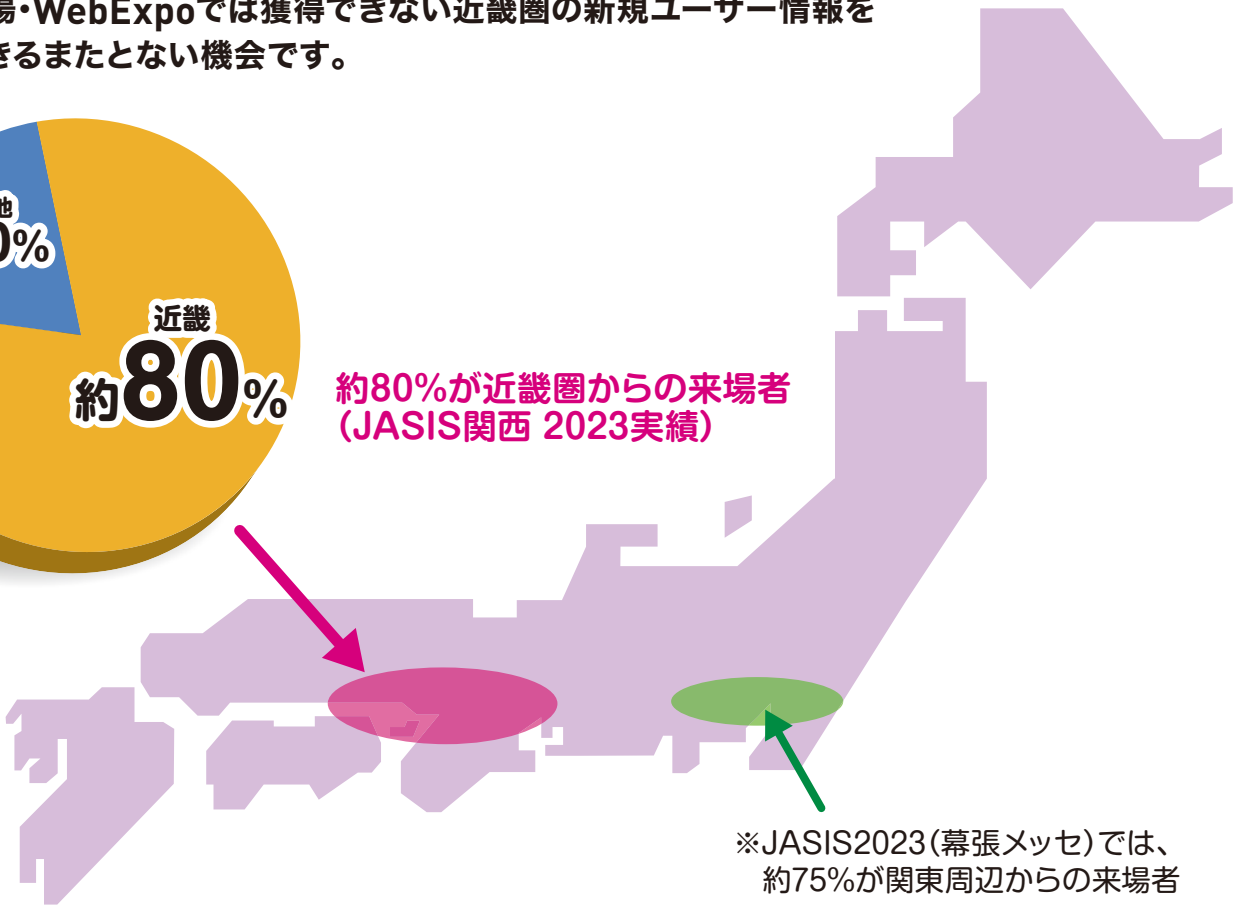
# 近畿圏の新たな顧客情報を獲

JASISは2025年1月に再び関西で開催いたします。

幕張メッセ会場・WebExpoでは獲得できない近畿圏の新規ユーザー情報を得ることができるまたとない機会です。

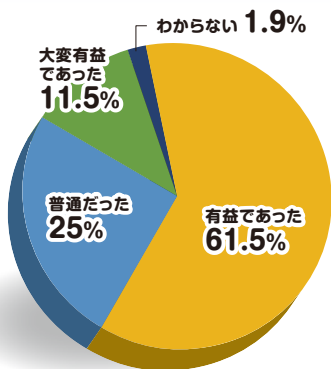


約80%が近畿圏からの来場者  
(JASIS関西 2023実績)

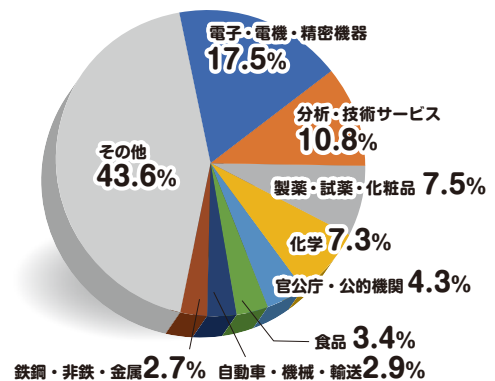
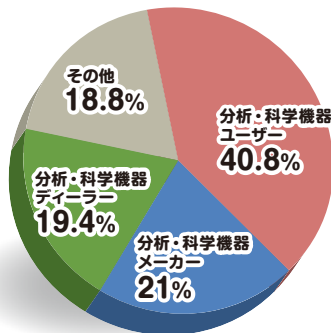


※JASIS2023(幕張メッセ)では、約75%が関東周辺からの来場者

## JASIS関西2023 出展者アンケート



## JASIS関西2023 来場者業種



機器購入について決定または検討・助言できる立場の方が**約60%**来場、**近畿圏**に特化した多種・多様な業種の分析・科学機器購入層が来場します。

主な職種割合は、分析・試験・検査・測定：16%、研究・開発（民間）15%、生産・製造・品質管理：9%、研究・開発（官・学）：3%

# 得できる大きなチャンスです。

## JASIS 関西トピックスセミナー開催決定！！

トピックスセミナーとは、現代社会が抱える課題や業界に関連する注目トピックスをテーマに、基調講演・セミナーを開催し、様々な業種からの集客をおこないます。

JASIS関西2023トピックスセミナーの聴講者満足度約**87%**

聴講者のうちトピックスセミナー目的の来場が**65%以上**、新規来場者を集客します。

## 前回 JASIS関西2023 開催実績

※JASIS関西 2025トピックスセミナー プログラムは、決定次第オフィシャルサイト等でご案内いたします。

|   |   |
|---|---|
| <b>【教育】「JAIMA セミナー①」</b>  |   |
| 「測定の不確かさ評価初級編」  | 化学物質評価研究機構 化学標準部技術第一課 課長 山澤 賢 氏   |
| <b>【DX】「ラボ機器を"つなく" 国際業界標準 LADS と相互運用基盤 OPC UA」</b>                                |   |
| 「ラボの将来像 (Use Cases) を支える Laboratory and Analytical Device Standard (LADS) OPC UA」 | 日本分析機器工業会 技術委員会 調査小委員会 LabDX WG 主査 石隈 徹 氏   |
| 「製造業のデジタル化をドライブする相互運用基盤 OPC UA」   | 日本 OPC 協議会 マーケティング部会 岡 実 氏  |
| 「OPC UA を活用した製造業 DX ソリューション」  | 日本 OPC 協議会 技術部会 (たけびし) 技術部会会員 川畑 遼 氏  |
| <b>【環境】「閉鎖海域の環境を守る」</b>   |   |
| 「瀬戸内の堆積物と生物相にみる残留性有機汚染物質 (POPs) の歴史と課題」   | 愛媛大学大学院 農学研究科 教授 高橋 真 氏   |
| 「大阪湾、播磨灘の水環境に関する調査研究における分析機器の活用」  | ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター 水環境科 主席研究員兼研究主幹 (水質環境担当) 宮崎 一 氏                                |
| <b>【ライフサイエンス】「日本薬局方セミナー」</b>  |   |
| 「日本薬局方に関する最近の話題」  | 国立医薬品食品衛生研究所 所長 合田 幸広 氏   |
| 「理化学関連試験法：第十八改正日本薬局方第一追補を中心に」   | 北里大学 薬学部 教授 加藤 くみ子 氏  |
| 「漢方薬・生薬等、天然物医薬品の規格作成の実際」  | 国立医薬品食品衛生研究所 生薬部 部長 伊藤 美千穂 氏  |
| <b>【ライフサイエンス】「新しい産学連携の在り方と未踏生命科学研究」</b>   |   |
| 「未踏ライフサイエンスを新たに共創する東北大学サイエンスパーク構想」  | 東北大学 多元物質科学研究所 (IMRAM) 教授 根本 靖久 氏   |
| 「空間生体情報メタオミックス解析と呼気医療」  | 東北大学大学院 医学系研究科環境医学分野 教授 赤池 孝章 氏   |
| <b>【ライフサイエンス】「バイオ医薬の最前線」</b>  |   |
| 「mRNA 医薬の最前線」   | モデルナ・ジャパン 代表取締役社長 鈴木 蘭美 氏   |
| <b>【カーボンニュートラル】「リチウムイオン電池開発の最新情報」</b>   |   |
| 「リチウムイオン電池リサイクルの課題と開発動向」  | 産業技術総合研究所 主任研究員 大石 哲雄 氏   |
| 「固体電解質における粒界構造解析およびリチウムイオン伝導測定」   | 東京大学大学院 特任研究員 佐々野 駿 氏   |
| <b>【カーボンニュートラル】「脱炭素社会を目指して」</b>   |   |
| 「カーボンニュートラル電力システム」  | 東海国立大学機構岐阜大学高等研究院<br>/ 電力中央研究所 / 東京工業大学科学技術創成研究院<br>特任教授 / 研究アドバイザー / 特任教授<br>浅野 浩志 氏 |
| 「低炭素社会実現に向けた水素エネルギーシステムの最新動向」   | エネルギー総合工学研究所 研究顧問 坂田 興 氏  |
| <b>【教育】「JAIMA セミナー②」</b>  |   |
| 「測定の不確かさ評価応用編」  | 産業技術総合研究所 計量標準総合センター<br>工学計測標準研究部門データサイエンス研究グループ<br>研究グループ長 田中 秀幸 氏                   |

出展社の約73%が有益であったと回答

# 一般展示 / ソリューションコーナー

出展料・基礎小間規格 (金額税別)

## 一般展示

【会員出展】 1小間 **310,000円**

※会員出展:(一社)日本分析機器工業会または(一社)日本科学機器協会いずれかの会員のご出展。

【ゲスト出展】 1小間 **380,000円**

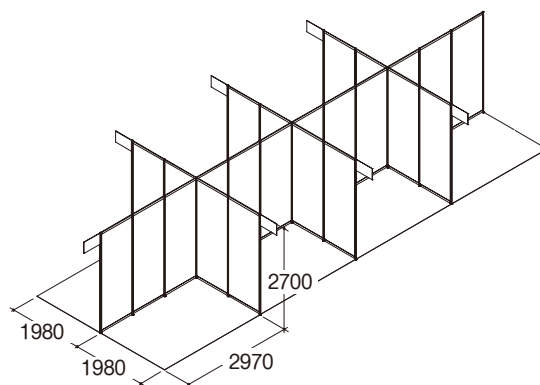
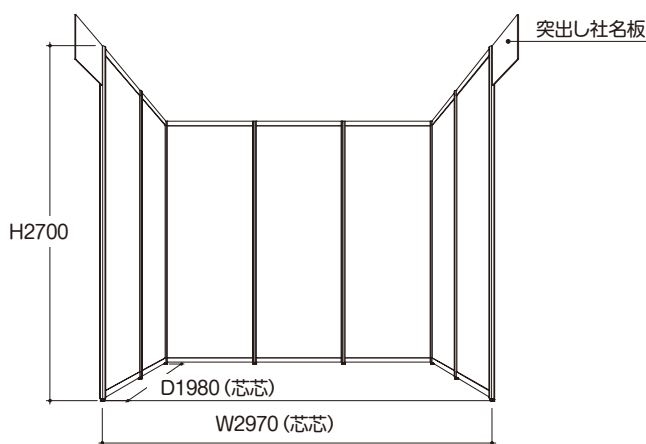
※ゲスト出展:(一社)日本分析機器工業会または(一社)日本科学機器協会いずれの会員でもない企業のご出展。

別途有料にて、リース備品・パッケージ装飾プランをご用意いたします。詳細は公式サイト出展ページに掲載します(10月掲載予定)。

1小間サイズ:2,970(間口)×1,980(奥行)×2,700(高さ)

単位:mm

基礎小間



基礎小間に含まれるもの

- 後壁・袖壁・角小間の場合は、通路側の袖壁は設けません。  
・壁面の素材は、ビニールコーティング合板となり、釘やビンの打ち込み、塗装などの直接加工は行えません。ご注意ください。
- 突出し社名板(社名・小間番号表記)

1小間サイズ:1,400(間口)×1,500(奥行)×2,700(高さ)

単位:mm

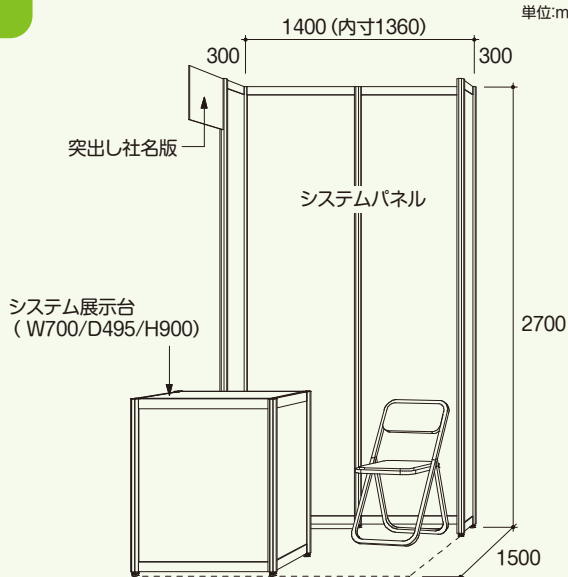
出展料を抑えたプランです!

## ソリューションコーナー

パネル展示および小型製品等(最大50kg)の展示が可能

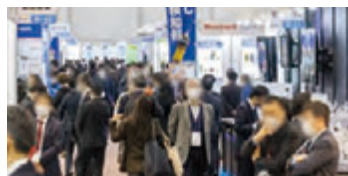
1小間 **150,000円**  
(1社2小間まで)

基礎小間



基礎小間に含まれるもの

- 後壁・袖壁
- 突出し社名板(社名・小間番号表記)
- システムカウンター(W700×D495×H900)1台
- パイプイス1脚





一般展示の出展社が申し込める「出展社プレゼン」

# 新技術説明会 併催

## 新技術説明会料金表 (金額税別)

|        |                 |                  |
|--------|-----------------|------------------|
| 1テーマ料金 | 30分テーマ          | 60分テーマ           |
|        | <b>90,000</b> 円 | <b>150,000</b> 円 |

### 【申込資格】

JASIS関西 2025  
一般展示を1小間以上お申し込みの出展社

## 新技術説明会は実機展示に加え、様々な情報発信をすることができる企画です。

JASISが力を入れている新技術説明会は、出展社・来場者双方にとって大きな魅力・特徴となっています。来場者にとっては一度に情報を比較検討できる場として、毎年ご好評をいただいております。ご出展に加え、新技術説明会をご活用いただくことで、聴講者を出展ブースへ誘導し、より詳しい商談へ展開することができます。

### JASIS関西 2023 (前回) 実績

- 発表会社数・テーマ数：21社／62テーマ
- 聴講者延べ人数：1,952名 (1テーマ 平均31.5人)

## 申込方法

オフィシャル  
サイトにアクセス



出展申込ページにて  
必要事項を記入

入力内容確認・送信後、  
e-mail にて  
「今後のお手続きのご案内」が  
メール配信されます

「出展社専用ページ」  
にログイン

e-mail でお送りした URL より  
「出展社専用ページに  
ログイン」し、申込手続きを  
行なってください

## 出展 (予定) スケジュール

出展募集締切

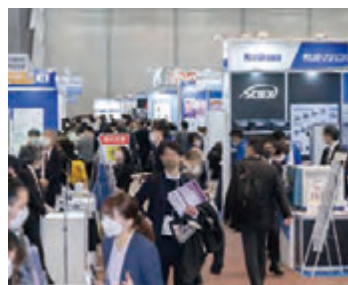
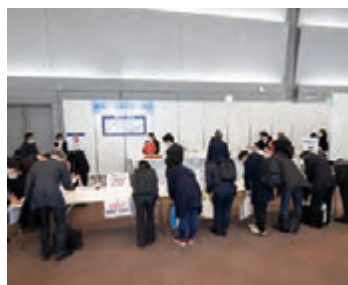
2024年 **7月5日** (金)

小間位置抽選会  
出展社説明会

2024年 **10月**

JASIS関西 2025

2025年 **1月29日** (水) ~  
**31日** (金)



## 募集要綱の基本条件

- (1)申込数が予定と大幅に異なった場合等、諸々の理由により、やむを得ず要綱の内容が変わる場合がありますので予めご了承ください。
- (2)天変地異等により本展示会を開催できなくなった場合、各出展社の事前準備等で発生した費用について、主催者はいっさい補填しません。
- (3)新型コロナウイルス感染症拡大によりJASIS関西 2025の開催を中止とさせていただきます場合は、すでに発生している経費およびJASIS事業継続に必要な経費を差し引かせていただき、返金額を算出することを想定しております。なお、各出展社の事前準備等で発生した費用について、主催者はいっさい補填しません。
- (4)出展社は、不慮の事故に備えるべく、出展物等に保険の付保等を行うなど必要な措置を講じ、自社の責任において出展するものとします。
- (5)実施上の細部については、『実施細則』(10月公開予定)をご参照ください。また必要に応じJASIS委員会に問い都度ご連絡いたします。

### 募集要綱

#### 1. 会期

2025年1月29日(水)~31日(金)

#### 2. 会場

グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)

#### 3. JASIS関西 運営事務局(株式会社日経イベントプロ)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目25番 JR神田万世橋ビル16階

TEL:03-6812-8690 FAX:03-6812-8649

e-mail: jasis-kansai@nex.nikkei.co.jp

### 一般展示

#### 1. 出展資格

(一社)日本分析機器工業会会員、(一社)日本科学機器協会会員企業およびゲスト出展社

※ゲスト出展:(一社)日本分析機器工業会または(一社)日本科学機器協会いずれの会員でもない企業のご出展。

※展示会開催時点で、両会いずれの会員でもなくなった日から4年を経過していない場合は、ゲスト出展社としてご出展いただけます。

※共同出展の場合の社名表記は、1小間につき1社(申込法人名)のみとします。

※出展ブースには説明要員を配置ください。無人小間は厳禁とします。

#### 2. 出展物

分析機器、科学機器およびその周辺機器、関連製品、アプリケーション、ソフトウェア、受託分析等

#### 3. 募集枠

約170小間

#### 4. 会場

グランキューブ大阪 3階 イベントホール

#### 5. 小間規格

間口2.97m×奥行1.98m×高さ2.7mを1小間とします。

#### 6. 出展料(税別)

会員出展:310,000円/小間

ゲスト出展:380,000円/小間

※小間仕様・配列による料金の違いはありません。

※基礎小間内に装飾される場合の装飾費用や電気使用料/電気幹線工事費等は出展各社で負担願います。

#### 7. 申込

オフィシャルサイトからお申込みください。<https://www.kansai-jasis.jp>

●申込期限 2024年7月5日(金)

#### 8. 料金の支払

請求書に従い指定銀行口座にお支払いください。

●支払期限 2024年8月30日(金)

#### 9. 出展の取消・小間数変更および出展料の返金

出展取消および出展小間数の変更は2024年9月30日(月)まで可能とします。同年9月30日(月)以後の出展取消、小間数変更およびお支払い後の出展料の返金には、いかなる場合も応じられません。

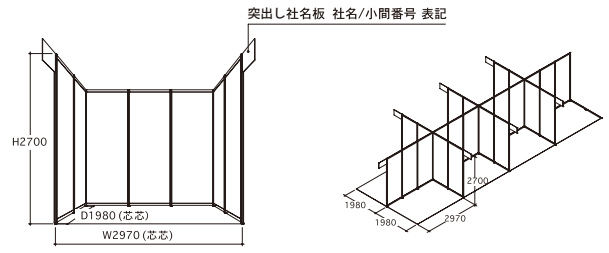
#### 10. 基礎小間仕様

(1)基礎小間は、システムパネル小間です。金属製の支柱やビニールコーティングされた合板等で、間仕切り、後壁を組み立てたものです。壁面へのクギやピンでの直接取り付け、加工はできません。説明パネル・ポスター類の取り付けは、チェーン等の吊り下げやバネテープ、または糊の残らない両面テープ等による貼り付けとなります。また、壁面には約1m間隔で支柱が入り凸面部分が生じます。

(2)基礎小間にはカーペット、パラペット、照明、コンセント、展示台等は付属していませんので、パッケージブースや備品の注文、木工での独自装飾等を必要に応じて行ってください。

その際は10月にオフィシャルサイトに公開予定の「実施細則」記載の規則を遵守ください。また、パッケージブース等のご案内も10月頃を予定しています。角小間の場合、通路側の袖壁は付きません。

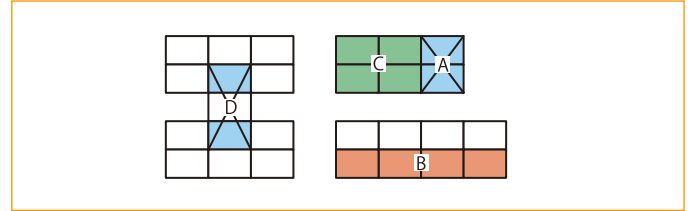
#### 一般展示 システムパネル小間



#### 11. 小間配列と申込上限

1~3小間は横並列を選択ください。縦並列は不可とします(図A)。

4小間以上は、並列(図B)またはブロック(図C)を選択ください。通路を挟んでの対面並列は不可とします(図D)。



#### 12. 小間割の決定

(1)お申し込み小間数3小間以上および給排水、圧縮空気、ガスの配管を行う小間は、JASIS 委員会で決定します。

(2)1小間、2小間については、出展社説明会(10月)で抽選の上、決定します。

ただし主催者の判断により 事前に小間位置を決定する場合があります。

※2小間以下でも、給排水、圧縮空気、ガスの配管を行う小間は(1)の通り。

(3)全ての小間割について、(一社)日本分析機器工業会及び(一社)日本科学機器協会の会員を優先して決定します。

(4)他出展社との近接希望について

必ずしもご要望に沿えるとは限りませんが、お申込みの際に所定の欄にご記入いただけます。近接を希望する双方が合意されている場合のみ考慮します。

#### 13. 基礎小間施工

JASIS 委員会の決定により運営事務局が施工します。

#### 14. 小間内装飾の高さ制限

(1)装飾の高さ制限は2.7mまでとします。

(2)ブロック配列での出展に限り、4小間以上は、高さ3.6mまで装飾可能です。

①床面から3.6mまで造作出来る範囲は四方から小間内に30cmセットバックしたところからとします。

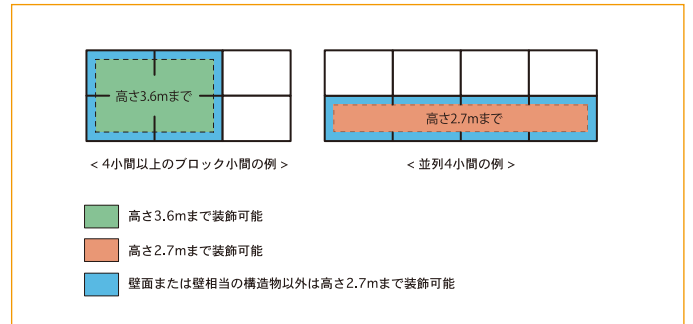
②30cmセットバックの範囲内においては、下記のとおりとします。

・高さ2.7mまで造作できますが、他社小間側に社名を掲示することは出来ません。

・壁面または壁相当の構造物(注1参照)以外は、高さ2.7mまで造作できます(例:1m 角未満のパラペット支柱など)。

(注1)壁面または壁相当の構造物とは、垂直面かそれに近い立面の構造物で、高さ1.2m以上~2mまでの空間を阻害し、かつ通行や視界を幅1mを超えて妨げる構造物のこと。

(注意)グランキューブ大阪 3階展示会場はアンカーボルトを使用できませんのでご注意ください。



#### 15. 開口部、避難通路の規制

(1)小間内に来場者が通行する設計の場合は、緊急時の避難用に、通路の確保が必要です。

(2)閉鎖的空間を小間内に作った場合は、その空間に入る人数を出展各社で想定し、その人数が緊急時に避難するのに十分な避難口(開口部)を出展



社の責任において確保してください。  
閉鎖的空間とは、高さに拘らず以下のような物で囲われた来場者が入る空間のこと。

- 壁面(壁相当の構造物含む) ●展示台、受付台 ●展示物 ●植栽等

**16. 小間内でのプレゼンテーションは実施しないでください。**

- (1)ナレーター、モニター／スクリーン等による音声を伴うプレゼンテーションは実施しないでください。
- (2)ナレーターを伴わず、モニター／スクリーン等による音の出るプレゼンテーションは、周囲への影響を配慮した音量でお願いいたします。

**17. 天井状構造物(届出・許可制)・2階建て構造禁止**

小間上部を覆う布製含む天井状構造物の施工および準ずるものは、届出・許可制で可成とします。消防法の範囲内でも、必ず運営事務局へ届出をしてください。2階建て構造は禁止します。

**18. 電気工事**

- (1)小間内ブレーカーまでの幹線工事(引込み工事)は、出展各社により提出いただく『電気工事設計図』(後日提出をお願いします。)に従い運営事務局が行います。小間内工事は、出展各社で行ってください。
- (2)供給できる電力は下記仕様のものに限ります。  
主催者が工事する小間内ブレーカーにはアースを引込んであります。  
●単相 AC100V 60Hz ●単相 AC200V 60Hz ●三相 AC200V 60Hz
- (3)電気幹線工事費および電力料金は出展各社の負担とし、展示会終了後、運営事務局より請求させていただきます。  
料金については、実施細則(10月公開予定)にてご案内します。

**19. 給排水、圧縮空気、ガスの配管工事**

- (1)給排水、圧縮空気、ガスの配管工事を希望する場合は、出展申込フォーム内の該当欄に必ずご記入ください。本件工事を必要とする出展社の小間位置は、安全上、施工上の理由により、各配管ピットの直近の小間位置で主催者が決定させていただきますので、予めご承知おきください。出展申込後に工事を希望する場合は、至急 運営事務局にご連絡ください。  
(ポンベの持込・使用の場合は、本届出は不要ですが、内容物が危険物の場合は、別途届出が必要です。)
- (2)一次側工事は主催者指定の業者で行います。二次側工事は出展社各位でご手配・ご負担ください。  
一次側工事費、使用料金については、実施細則(10月公開予定)にてご案内します。
- (3)一次側工事についての詳細は、  
(株)テン(電話 03-3842-7710 担当:神坂、門内)にご相談ください。

**20. 電話・FAX・インターネット回線の小間内設置**

- (1)運営事務局が出展各社の希望をまとめて一括設置します。
- (2)架線工事費、機器のリース費用および通話料金は出展各社の負担とし、別途ご請求させていただきます。  
詳細については、実施細則(10月公開予定)にてご案内します。

**21. その他**

(注意)会場の設備環境により、幹線ケーブル、配管等が通路を横断することがあります。また、取り出し箇所が限られている為、自社小内に隣接小間の幹線ケーブル、配管等が立ち上がる場合がございます。予めご了承ください。

**ソリューションコーナー**

出展資格、無人小間の禁止、会期、会場、申込期限、振込期限、出展の取消・小間数変更および出展料の返金については、前ページの同項目と同様となります。

**1. 出展対象**

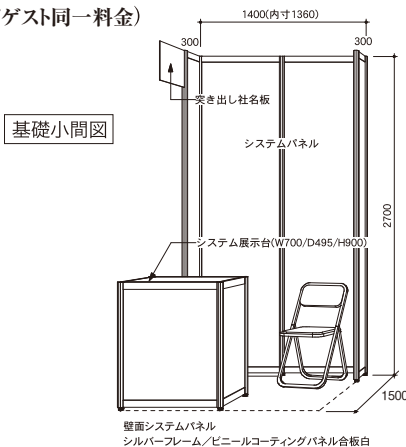
受託分析サービス、試料作成、サンプリング器具、実験器具、標準物質、センサー、コンポーネント、部品、分析・解析用ソフト、分析・解析用データベース、人材教育、派遣、その他分析/科学機器に関するソリューション全般

**2. 募集枠**

約20小間、1社2小間まで

**3. 出展料(税別)**

150,000円(会員/ゲスト同一料金)



**4. 基礎小間仕様**

- (1)サイズ: 1.4m(間口)×1.5m(奥行)×2.7m(高さ)
- (2)付帯設備: 後壁・袖壁、突き出し社名版、システムカウンター(W700×D495×H900)×1台、パイプイス×1脚。  
※システムカウンターは、製品展示(最大50kgまで)、カタログ展示など自由にお使いください。  
※パンチカーペット、照明、電源等の設備はございません。  
別途有料でご利用可能です。
- (3)小間内であれば、ポスターサイズ、枚数の制限はありません。
- (4)ポスターは両面テープ等で取付が可能です。

**新技術説明会**

※会期、申込期限、振込期限は前ページの同項目と同じです。

**1. 会場**

グランキューブ大阪 10階  
1004,1005:各定員60名/1006・1007,1008:各定員100名(仮)

**2. 発表資格**

「JASIS関西 2025」の一般展示出展社

**3. テーマの範囲**

分析機器、科学機器およびその関連技術についてのテーマに限りです。

**4. 発表時間**

1テーマ60分もしくは1テーマ30分  
※申し込み時に、60分/30分いずれかを選択ください。  
(12. 注意事項⑦をご参照ください。)

**5. 発表料金(1テーマ料金(税別))**

60分テーマ:150,000円、30分テーマ90,000円

**6. 申込**

オフィシャルサイトからお申込みください。<https://www.kansai-jasis.jp>

**7. 発表内容原稿募集**

印刷物、オフィシャルサイトなどに掲載する原稿を別途お願いいたします。  
詳細は、8月頃に運営事務局よりご案内します。  
提出いただく内容(予定)

- 発表テーマ
- 発表要旨
- 原稿提出期限:2024年9月下旬

**8. プログラム決定**

JASIS委員会が発表内容、前回聴講者数等を考慮してプログラム編成を行います。決定したプログラム、発表部屋番号は11月頃に運営事務局よりご連絡します。

**9. テーマ数・発表内容の変更・参加取消**

プログラム決定後の参加取消、テーマ数の変更および概要原稿提出後の内容変更には応じませんのでご注意ください。

**10. PR**

プログラムの顧客への事前送付、オフィシャルサイトなどで情報提供を行います。参加各社におかれましては十分な事前PRをお願いします。

**11. 会場設備**

- ①机、椅子、スクリーン、マイク、スピーカー、液晶プロジェクターを各部屋に用意します(レーザーポインターは当日申し出により利用可)。
- ②発表データを保存したパソコンは出展各社でお持ちください。また、不測の事態に備え、USBメモリで発表データをお持ちください。

**12. 注意事項**

- ①各部屋の定員を超える聴講者を入場させることは厳禁とします。定員を越えての入室の場合、主催者が入場を差し止めることがあります。緊急時の安全確保のため、ご理解・ご協力をお願いします。
- ②発表資料を封筒、クリアファイル(社名やロゴ入り)で配布することは可とします。ただし、聴講者に配布する各社作成のバッグや記念品の配布は禁止とします。なお、自社ブースでの粗品や技術資料引換券の配布は可とします。
- ③危険物の持ち込みは禁止です(高圧・可燃性・有毒ガス、臭気の強い薬品、危険物等)。
- ④テキスト、カタログ等の資料は当日会場入口で配付してください。
- ⑤テーマの60分、30分は講演、質疑応答、アンケート記入/収集、退室を含めた時間です。時間厳守でお願いします。
- ⑥隣室に聞こえるような大きな音はご遠慮ください。
- ⑦自社発表を撮影・録音することは予めお申し出いただければ可能ですが、動画・音声については、JASISの興行に影響を及ぼす恐れがありますので、会期中、会期後、生中継、オンデマンド問わず、また自社WEBサイトやYouTube等への公開も不可とします。

## JASIS 関西 2025 開催概要

|       |   |
|-------|---|
| 名 称   | JASIS関西 2025  |
| 主 催   | 一般社団法人 日本分析機器工業会 / 一般社団法人 日本科学機器協会  |
| 会 期   | 2025年1月29日(水)～31日(金) 10:00～17:00  |
| 会 場   | グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)<br>〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5-3-51 <a href="https://www.gco.co.jp">https://www.gco.co.jp</a> |
| 規 模   | 出展小間数：約190小間、来場者数：5,000人(見込)  |
| 入 場 料 | 無料  |

## JASIS関西 2023(前回) 出展社一覧(50音順)

|                              |                      |   |
|------------------------------|----------------------|---|
| <b>あ</b>                     | ケニス                  | 日本ビジュアルサイエンス                                |
| IMI ジャパン                     | ゲルハルトジャパン            | 日本ビュッヒ                                      |
| IBS                          | コーレンス                | 日本分光  |
| アクタック                        | コクゴ                  | 日本分析工業                                      |
| ASICON                       | COXEM                | NETZSCH Japan                               |
| アジレント・テクノロジー                 | <b>さ</b>             | <b>は</b>                                    |
| アズワン                         | サーモフィッシャー サイエンティフィック | ハガタ屋  |
| アナリティクイエナジャパン                | 三弘                   | ハリオサイエンス                                    |
| アラム                          | サンブラテック              | 阪和化工機                                       |
| アルバック・ファイ                    | CEM Japan            | ビーエルテック                                     |
| イーシーセンス                      | ジーエルサイエンス            | 日立ハイテックグループ                                 |
| 医化学創薬                        | シゲミ                  | 日立ハイテック/日立ハイテックサイエンス                        |
| イカ・ジャパン                      | 篠原電機                 | フィールドテック                                    |
| 池上精機                         | 柴田科学                 | フェローテックマテリアル テクノロジーズ                        |
| 池田理化                         | 島津製作所                | フクシマガリレイ                                    |
| 入江                           | ジャスコエンジニアリング         | ブルカージャパン                                    |
| ヴェオリア・ジェネッツ                  | ジャパンマシナリー            | 堀場製作所/<br>堀場アドバンスドテクノ/<br>堀場エステック/堀場テクノサービス |
| ウルト・エレクトロニクス・ジャパン            | 昇儀                   | <b>ま</b>                                    |
| エアータック                       | SMILEco 計測           | マイクロサポート                                    |
| 英弘精機                         | <b>た</b>             | マックエンジニアリング                                 |
| エーディエフ                       | 大科電器                 | マルエム  |
| エービー・サイエックス                  | ティー・エイ・インスツルメント・ジャパン | 三ツワフロンテック                                   |
| エスベック                        | 輝達商事                 | ミトリカ  |
| 王子ホールディングス                   | 東亜ディーケーケー            | 宮本理研工業                                      |
| 大阪ケミカル                       | 東京エム・アイ商会            | 村上衡器製作所                                     |
| 大阪ソーダ                        | 東ソー                  | モトヤマ  |
| 岡野製作所                        | トミー精工                | <b>ら</b>                                    |
| <b>か</b>                     | 富山産業                 | ライトストーン                                     |
| ガステック                        | <b>な</b>             | ランデフト                                       |
| 北浜製作所                        | 中村科学器械工業             | リガク   |
| QMAIL                        | 中山商事/三啓              | 理研計器  |
| 京都大学 複合原子力科学研究所<br>核放射物理学研究室 | 西川計測                 | レニシヨー                                       |
| 京都電子工業                       | ニッカトー                | <b>わ</b>                                    |
| 金陵電機                         | 日東精工アナリテック           | ワイエムシイ                                      |
| クロマニックテクノロジーズ                | 日本インスツルメンツ           | 若狭湾エネルギー研究センター                              |
| ケー・エヌ・エフ・ジャパン                | 日本製紙クレシア             |   |
| ケット科学研究所                     | 日本電子                 |   |
|                              | 日本電色工業               |   |

お申し込みはこちら [www.kansai-jasis.jp](http://www.kansai-jasis.jp)



お問い合わせ先

JASIS関西 運営事務局 (株式会社日経イベント・プロ) 9:30~17:30 土・日・祝日を除く

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目25番 JR神田万世橋ビル16階 TEL:03-6812-8690 FAX:03-6812-8649 e-mail: jasis-kansai@nex.nikkei.co.jp